

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名	学校づくり計画推進事業		担当部署	教育委員会 学校教育課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市教育振興計画 鳴門の学校づくり計画	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 20 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			終期
(小項目)		教育行政			
施策	1	教育行政の充実			
基本事業	4	学校(園)の適正規模・適正配置の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市の子どもたちが将来にわたってより質の高い教育を受けることができるように、より良い教育環境を整えるため、「鳴門の学校づくり計画」に基づき、複式学級の解消や新しい学校づくりを推進する。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	平成28年度から策定に向けて設置していた鳴門市教育振興計画審議会について、年度当初に最終の審議会を開催し、審議会会長から教育委員会へ計画の答申後、定例教育委員会において計画を決定する。 鳴門東幼・小、瀬戸小ともに学校再編に関する意見交換会を継続する。瀬戸中学校区では、幼小中一貫教育の強化を図る。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>複式学級のある小中学校</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>校</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	複式学級のある小中学校	2	2	1	1	1	校
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
複式学級のある小中学校	2	2	1	1	1	校										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	<p>新に策定した第二期鳴門の学校づくり計画に基づき、計画に基づいた学校再編を推進した。複式学級編成の継続していた瀬戸小学校について、保護者、地域等への説明会を実施し、29年度末をもって休校することとした。</p> <p>瀬戸中学校区においては、県の「小中一貫教育(徳島モデル)推進事業」を受託するとともに、策定しためざす子ども像に沿った、幼小中一貫「学びのプラン」を策定し、平成30年度からの幼小中一貫教育本格実施に向けて取組を進めた。</p>					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	14	7	3	3	3	回
	2	0	0	未定	未定	未定	回
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	複式学級のある小中学校	1	2	—	—	—	校
	目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	0	0	431	431
		補正予算額	0	500	0	0	2,119	2,619
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	500	0	0	2,550	3,050
		決算額	0	500	0	0	1,772	2,272
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費
		1.0	0.0		7,234		9,506	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：学校づくり計画推進事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	453	2,272	505	未定	未定
	うち一般財源	453	1,772	5	未定	未定
	人件費	7,133	7,234	7,234	未定	未定
	総事業費	7,586	9,506	7,739	未定	未定

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		保護者や地域等への説明会を開催し、瀬戸小学校の休校について理解を得ることができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		これまでの保護者との意見交換会や説明会の結果として、瀬戸小学校の休校について理解を得られた。
②成果に対する評価	指標名	複式学級のある小中学校		適正規模への再編を行うためには、保護者・地域の理解を得ることが先決であり、そのための協議を重ねている。
	目標	2	校	
	実績	2	校	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		瀬戸中学校区においては、策定しためざす子ども像に沿った、幼小中一貫「学びのプラン」を策定し、平成30年度からの幼小中一貫教育本格実施に向けて取組を進めることができた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	新たに策定した第二期鳴門の学校づくり計画に基づいて、学校再編を進めていく。鳴門東小学校にかかわる、学校再編について、保護者の理解が得られるよう、丁寧な説明、意見交換を進めていく必要がある。瀬戸中学校区においては、幼小中一貫「学びのプラン」に沿った教育活動を一層推進していくため、具体的な取組を決定していく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	策定された第二期鳴門の学校づくり計画に基づき、鳴門東小において学校再編に関する意見交換会を実施する。瀬戸中学校区では、県の「徳島モデル推進事業」に沿った連携強化を図るとともに、めざす子ども像を共有し、幼小中一貫「学びのプラン」に基づいた具体的な教育活動を推進していく。			
	H31年度	継続実施			